

みんなのギョウリ

市民の皆さんの投稿コーナーです。
 誌面の都合で、掲載できないことがありますが、
 締め切りは、前月10日です。

投稿・問い合わせ
 福津市中央公民館
 ☎43・2100
 FAX 43・2868

地域婦人会だより
 「がん征庄全国大会」に参加して

俳句【太郎丸俳句会】

愛らしく拳手の礼せり秋時雨 木下 正治
 隠れ城葦虫泣いて静もれり 山田 章
 紅葉透き自分は自分ゆるやかに 西山 典子
 シーソーの軌む二人の良夜かな 高見 英夫
 お月見の不揃いだんご大家族 塩毛 信子
 これからも平凡がいい夢の花 石田フサ子
 阿蘇五岳鎮めて上る今日の月 松崎 佐
 拾はれて旅のはじまる木の实かな 黒岩貴美子
 ここからは行くあてもなし葛の花 坂井 八郎
 蕎麦の花白さを残し暮れ泥む 納富 早苗
 かたまつて咲く性なりし曼珠沙華 目代タカ子
 零余子飯かすかに土の匂ひあり 廣渡 久和
 赤蜻蛉そつと手が伸ぶハーモニカ 廣渡 絹代
 父祖の地を守りつづけて彼岸花 田中 二史子
 母のこと思ひ出したり蕎麦の花 薄 多佳子

【海】

子蟻螂見えなくなりて一週間 前田フヂエ
 夏野菜盛るもてなしの白き皿 小林 淑子
 和菓子屋の主の訛水ようかん 田中 照子
 フェンスに南瓜這わせてアートのす 岡部ヤエ子
 出漁の合図の汽笛島に秋 凡 天
 雨の中鳴き止む力無きぬ虫 つるみつお
 風仙花拗ねたあの頃父の声 原田 令子

【津屋崎俳句会】

ふわふわと乗ってみたいな秋の雲 藤山 圭子
 稲の穂の海へなだるる棚田かな 松尾 忠義
 野分けらし遠くに風の立つ気配 鈴木 敦子
 黄泉の旅色なき風の御嶽山 室元松希興
 青い地球小豆島よりオリーブ便 熊本 栄美

【川柳「虹の会」】

ざつぞつもかびんにさせばいいいやない 六歳 藤本こころ
 白い雲ずつとみてるよまぶしいな 小三 安西 夏海
 亀さんを見つめていると日が暮れる 中一 安西 七海
 雨やどりゴウヤ葉の裏赤とんぼ 林田恵津子
 里帰り千灯明の懐かしく 村山 明美
 品定めするのに丁度いい濃霧 水谷そう美
 雑草にカボチャが二つかくれんぼ 奥 節子
 起きている半分以上さがし物 百武 海子
 雨に泣きビニールプール出番なし 空谷 弘道
 ゴロ寝して駅伝見つ過ぎる午後 久保山裕明
 はぐれ雲ゆらゆらと浮く過去未来 柳田 涼子
 木を伐って犬のお墓も淋しそう 道下 光子
 初体験ゆずられた席忘れない 安井 秀子
 柿一つ枝に残して我を呼ぶ 松井 貞子
 逝く父に感謝をのべる間を置いて 下釜 京子
 仏壇の前であなたと朝のお茶 長井すみ子
 ただいまにお帰りまでの一人芝居 東 浩子
 鐘の音が別れを刻む胸深く 中山 さえ
 側溝に咲くつゆくさが語りかけ 河内やすこ

ボランティア活動

ボランティア活動の環として、高齢者施設で月に一度開催されている喫茶コーナーにお手伝いに行っています。
 当日は、施設のロビーが素敵な喫茶店に早変わり。テーブルクロスがかげられ、テーブルの上には季節の花の「輪挿し」やメニュー表。自動ピアノの演奏(時には生演奏)が流れ、単調になりがちな生活に彩りを与える心遣いをいつも感じています。
 私たちは、飲み物の注文を聞いて運ぶお手伝いをしていますが、午後のひと時を一緒に楽しませてもらっています。
 そして、私たちのそう遠くない将来に思いをはせていることです。

問い合わせ 井手利子 ☎42・2524

短歌【わたつみ短歌会詠草】

おいかけて取りにがしたるゴキブリに 富田 浮風
 命冥加な奴よとうそぶく
 あちこちに手すりを付けた家となり 野部フクヨ
 足どり軽く毎日歩く
 舗装路をはじく驟雨は吹く風に 浜崎 敏江
 波の如くに路面を走る
 この嘍夏風邪ならず暇すぎる 山形 四郎
 悪たれどもが噂するせい
 若きより唯ひたすらに働きぬ 北富れい子
 老いて得しもの持てあます暇
 凌霄花咲き始めた目印に 島崎 渚
 我が家訪ひませと詠みし女あり

【一般投稿】— 短歌 —

なつメロとなりて久しき「高校三年生」は 銭花 治代
 わが青春の始まりだった
 夕餉の菜ポテトに林檎アボガドの サラダ作り添へ一人喜ぶ
 老いの身も楽しく生きむタイースの 冥想曲を聞き今夜眠らな 山本 夏枝
 過疎の村昭和の家も廃屋に やがて我が家も空家となりしか 徳永タミ子
 葦原の穂綿に渡る秋の風 ゆうらりゆうらりゆうらりゆうらり 宗像 治子
 弁当を持っていけない貧しさに 耐えて学んだ昭和の時代 宙 燃

【一般投稿】— 俳句・川柳 —

戸口開け金木犀で目覚めけり 古賀新太郎
 こおろぎも畳のうえへ雨やどり 篠原 房義
 拗ねてるのびんと反つてる青きゆうり 後れ毛の黒きに優る乙女なし 中島 久次

病棟の窓に傾むき虹を見る

徳永 タミ子
 鳥が騒ぐ田舎に独り老母が居る
 擦り切れた絵に喝采の過去を追う 中原 恵子
 満月に一番近い男坂 生と死の狭間をつなぐ星月夜 佐々木 淳子
 青空に子供に追われたアキアカネ 許されぬ恋と逢瀬に里の菘 菅田 隆一
 草むらの宇宙を眺む蟬螂の夢 妻曰くチワワで良いと孫いらす 法師蟬父の背中で影法師 本間 碧水

囲碁・将棋大会 結果

市実年囲碁会9月例会

今回は、11月11日(第2火曜日)、11月18日(第3火曜日)午前10時受付締め切りにより、中央公民館和室で開催します。

	1位	2位	3位
1	宮崎 良一	今丸 溟	猪俣 征雄
2	牛垣 徹	工藤 英一	田中 英則
3	花田 和彦	木植 宏	寛 芳武
4	満生 忠雄	山口 忠男	横山 悟
5	東 輝雄	宮川 義信	桜井 峰治
6	三宅 三郎	宮原 竹夫	広渡 直
7	森北 新吉	宗平 正	玉井 國雄
8	船津 正和	荒巻 涉	武田 隆幸
9	能美 一丸	立和田 實	平 輝美
10	山本 正三	竹山 晃	春藤 哲夫

連 満生 忠雄 ☎43・2420

福津市将棋同好会9月例会

	1位	2位	3位
A	北原 靖三	春日 久行	川端 政憲
B	神尾 弘行	工藤 幸夫	佐藤 良二
C	松尾 滝男	諫山 嘉刀	安波 寛
D	椎名 淳	吉村 友行	吉田 弘
E	鶴田 邦雄	松尾 俊雄	高田 治夫
F	木村 茂治	古閑 義久	梶木 繁實

連 吉村 友行 ☎43・1308

福津市囲碁会9月例会

今回は、11月9日(第2日曜日)午前10時受付締め切りにより、中央公民館和室で開催します。

	1位	2位	3位
1	宮崎 良一①	菊地 猛①	今丸 溟①
2	大野 政嗣②	猪俣 征雄②	佐藤 弘②
3	千綿 勝③	菅原 勝弘③	荻野 力③
4	花田 和彦④	加村 光義④	藤井 修④
5	中嶋 孚⑤	水上 重文⑤	堺谷 光男⑤
6	満生 忠雄⑥	小田 邦彦⑥	永島 和美⑥
7	柳川 満⑦	廣瀬 博喜⑦	玉井 雄國⑦
8	上野 勲⑧	桜井 峰治⑧	高島 正憲⑧
9	春藤 哲夫⑨	柳田 正尚⑨	大塚 俊一⑨

連 井本 雅文 ☎42・0566 三原 敏男 ☎42・3916
 ◎は二段、②は二級

津屋崎囲碁同好会9月例会

今回は、11月24日(月・振休)午前10時から文化会館で開催します。

	1位	2位	3位
A	魚住 洋二⑤	菊地 猛①	今泉 武志④
B	中嶋 孚④	佐藤 辰夫④	井本 雅文④
C	藤井 修③	柳川 満③	宮川 義信③
D	上野 勲⑧	藤井 義孝⑧	西住 弘久⑧
E	松尾 正久⑧	竹山 晃⑥	山本 正三③

連 永島 和美 ☎52・5610 ◎は二段、②は二級